

誠心幼稚園の教育方針と特色

- ☆玉川学園の〈全人教育〉の理念に基づき、「清い心」「丸顔」「強体」の願望のとれた全人的な人間の教育をめざします。
- ☆園児1人1人の個性を尊重し、友達との関わり、自然との関わりを大切にします。
- ☆20世紀最大の発達心理学者ピアジェ博士による幼児の発達階梯等に即した様々なあそびを通して、「生きる力」の基礎となる豊かな知性と感性を養い、明るく活動的な園生活が送れるよう工夫します。
- ☆教師が一方的に教えるのではなく、子どもが自ら考えて達成感を味わう教育を実践します。
- ☆結果ではなく過程を大切に、1人1人の成長を見守る教育を実践します。
- ☆様々なカリキュラムを通して、たくさんの事を「経験する」機会を提供します。
- ☆誠心相模幼稚園の自然の森で元気に運動したり、学校農園で野菜を栽培収穫したりすることで、自然との直接のふれあいを深めます。エコ教育「るるクル」（育てる、食べる、リサイクル）
- ☆3園園児数合計約800名という規模の大きさを生かし、市立総合体育館での3園合同新体操発表会、グリーンホール相模大野での観劇会等を行い、自信と公共の場でのマナーを身につけます。
- ☆教師は年3回の研究授業をはじめ、講師を招聘しての勉強会、日々行われる勉強会など実践を振り返る勉強を常に行い、また全国各地で行われる夏期研修会等に参加して学習に励み、常に教育技術の向上に努めております。

誠心幼稚園の給食

＜3種類のランチ＞

誠心幼稚園では月・水曜日の給食をケータリング方式で提供しています。一般的な箱形給食とは異なり、温かいご飯、おかず、汁物を盛りつけて食べる給食です。夏でも温かいもの？と不思議に思われるかも知れませんが、冷たいご飯より炊きたてのご飯の方が美味しいように、温かい食事は食欲をかきたててくれます。

火曜日は一般的な箱形給食を提供しています。これは「決められたものを、決められた量でいただく」ことを目的としています。

そして木・金曜日はお母様方のお弁当を食べます。給食だけだと、好き嫌いの多いお子さまにとっては食事が苦痛になってしまいます。ですから、「好きな物を美味しくいただく」機会にしています。

＜るるクル（エコ活動）＞

「育てる・食べる・リサイクル」をスローガンにエコ活動に取り組んでいます。

畑で食物を育て→それを給食でいただく→残ったものを肥料に→その肥料でまた作物を育てるといった、循環型農業に取り組んでいます。

幼稚園の畑で獲れた野菜は、園児が家庭に持ち帰る他、給食にも取り入れています。自分たちで育てた野菜が給食になることは、子ども達にとっても大きな喜びです。当園オリジナルラインがあるからこそ出来る、贅沢です。

＜幼児専門給食で安心＞

幼稚園の給食は「エンゼルフーズ」という幼児給食専門の会社に委託をしています。栄養士が、栄養バランスと子ども達の食べやすさを考えたオリジナルメニューです。

また、アレルギーのあるお子さまの為に対応食も用意しています。幼稚園までお気軽にご相談ください。

＜エプロンママがお手伝い＞

ケータリング形式の給食の際には、各クラス2名のエプロンママに配膳のお手伝いをさせていただきます。20分程度のお手伝いで、希望者のみの参加です。授業参観等の場ではなかなか見られない、お子様の日常の様子をご覧いただくと好評です。エプロンパパも歓迎します。